

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		聖隷放課後クラブはなえみ和合					公表日		2025年3月26日		利用児童数		46名		回収数		32/45（回収率71%）	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応										
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28	2	1	1	・十分な広さだと思います。 ・つきたいような部屋の広さが通いすぎて適切かわからない。 ・日によってスペースがじゃうぶでないときがある。たいようの部屋を隣と繋げて使えるなど工夫してもらえてよい。	部屋の使い方は、こどもたちと一緒に考えて決めています。落ち着いて過ごせるようスペースを設けてたり、利用人数に応じて使用する部屋を変えています。今後もこども達の意見や様子を踏まえて、環境調整を行いたいと考えています。 個別に配慮が必要なこどもと集団で過ごしたいこども、双方にとって心地よい空間となるよう職員配置を見直します。										
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	23	3	1	5	・一緒に遊んでももらえたり、困ったときには声がかけられるようにしてもらえていると思います。 ・ひとりの子に職員がつききりになってしまう場面があることは仕方がないとは思いますが他の子への支援が希薄になってしまうことがあるのは否めないと思う。											
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	30	1	0	1	・広くなって十分なスペース過ぎ家の子は落ち着かないときもあります。 ・部屋の隅に遊難シェルター的なスペースがあると嬉しい。											
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	30	2	0	0	・階段にごみが落ちているときがある。 ・どこも木を使っているののでぬくもりもある感じがとてもいいと思います。											
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27	4	1	0	・職員がこどもの心身をよく観察してくて、適宜声掛けを行ってくれる。 ・自分の子に関しては、スタッフの方が十分理解し、適切な支援を考えてくれていると思う。	こどもたちに様々な経験・体験をしていただけるよう、活動プログラムを立案しています。 社会スキルの獲得やいろいろな人と関わる機会を設け、体調や季節に応じた余暇の過ごし方や人との関わりの幅が広がるよう努めます。										
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	27	4	1	0												
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	26	3	2	1												
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28	2	0	2												
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	28	2	0	2	・いつも丁寧な計画を作ってもらっている。日頃の様子をよく理解してくれていることだと感じている。											
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	29	1	0	2	・家でできない活動や工作など、工夫していただきありがとうございます。夏休みもいろいろな活動や外出が楽しそうでした。 ・夏休みは毎日楽しみに通えたり、学びがあるプログラムでした。											
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	3	7	15	・今年度の夏休みは出掛けの機会を設けてくれたが、もっと社会と接する機会を設けてもらえると嬉しい。 ・（放課後児童クラブや児童館との交流は）現時点で我が家は必要を感じない。健康児との関わりは学校だけで十分。											
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31	0	0	1		今年度は、親子行事と保護者座談会の開催しました。来年度は、きょうだいと一緒に参加できるイベントを企画しています。 ご家族が参加できる研修会やはなえみでの日常について情報発信を行うとともに、学習や進路等よく聞かれるテーマを設定し、ともに考える機会を設けます。										
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	30	1	1	0												
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	3	2	7	・夏まつりの参加や9月の親子行事はあったが、ペアレント・トレーニングや研修会は行われていないと思う。機会があれば参加したい。											
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	30	2	0	0	・活動内容やこどもの活動に対する姿勢などを教えてもらっている。											
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23	7	0	2												
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30	2	0	0												
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	22	5	2	3	・きょうだいも一緒に参加できるのは夏まつりくらいだと思う。きょうだいも楽しめた。 ・9月の親子行事はきょうだいも一緒に参加できたよかった。											
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	27	1	0	4												

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	30	2	0	0	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	28	2	0	2	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	32	0	0	0	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	28	0	1	3	毎月1回の非常災害に備えて訓練を行っています。コドモン（情報共有アプリ）を活用し、非常災害訓練実施の様子を配信したライ、ご家庭で各種マニュアルが閲覧できるように環境を整えています。今後とも、安全管理に努めていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	31	0	0	1	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	30	0	0	2	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24	1	1	6	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	28	3	1	0	- 職員や友達が好きで行きたがるが、暴言や暴力的な特性のある子を怖がっていることが伝わる。放課後等デイだからさまざまな子がいるのは仕方ないと思うが難しい問題。 - 家の外で過ごすことがもともと苦手なのですが、スタッフの方の適切な支援や温かい寄り添いのおかげで通えていると思う。 - 送迎範囲の学校ではないので親の負担が大きい。 - いつも本当によく支援してもらっている。 - いつも本当に楽しく通えていて、安心できる居場所になっている。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	24	7	0	1	
	29	事業所の支援に満足していますか。	29	2	1	0	